



支那軍語 娘の着物... 支那軍語の紹介...

### 昨年より一萬五千石 石城の現在米増加

#### 郡部には豊富な見込算

石城郡部及び平市に於ける今 費地としての商人には従来よ 五月一日の現在米は當局の調 りも入手の要意が働き炭酸の 在を發表されないので詳細で ないが例年移出入の状態が石 城は消費地である關係が當 然移入勝ちであり昨年二十萬 石を超えた種々の農作物に對 して收穫期からの地元消費を 現住人口より毎月二萬石の大 体算を置けば約十二萬石と見 て大差がない之れを前記の收 穫より除き移入超過米を加ふ れば在米十二萬石餘の見込が つくられてこれを市部、郡部 に分ければ兩者共に生産者は 米不足の弊に當面があり消

### 木炭の暗取引に 需要家側へ探り

#### 相通じて生産地へ意を含め 店は寂しいが隠した貯蔵

平市に於ける近頃の木炭逼迫 は近年にない惨めさであるが しかも驟の動きトトラック輸送 等に貨数は左まで窮屈でなく 表面の不調は商人達が相通 じ生産地にも意を含めて資金 の豊富なものは相當隠れた 貯蔵木炭を有し日頃の一般 商人がまた置場を置して店頭 に在品の乏しさを嘆き需要家 の困惑に乗じて言葉巧みに一 俵につき公定額より七、八錢

### 健康増進に 平署員の登山

皇軍の武運を祈願 平署では目下施行中の健康増 進の行事に管内小川村二ツ箭

山の登山を行ひ全員半数が今 七日午前六時一分平署發で小 川郷下車、渡部署長の引率で 二里余の山路を踏んで目的地 に至り二ツ箭神社に皇軍の武 半数が同様の登山をなす管

### 戦地の便り

#### 馴れの陣中生活 到着の御知らせ

平市才穂小路出身 松本 浩平 拜啓、時下春暖の候益々御 清榮の御事と拝察いたしま す、陳者小生入營の際には種 々御高配に預り且つ出發の 際は多大の御芳志を辱ふい たし御厚情の段深謝申し上 げます、御際様にて表記の 部隊に無事入隊いたし元氣 ながら御禮かたぐ早々

### 上陸して元氣百倍 大和田力雄

平市仲間町出身 前略御免下さい、其の後は 意外なる御無沙汰いたしました して申辭ありません、皆々 様には御變りございません かと御伺ひ致します、降て私 事入隊後はまず、元氣旺 盛にて二月二十九日〇〇出 發〇〇日〇〇港を出て三 月七日〇〇へ上陸、十五日 〇〇を出發十九日〇〇際へ 無事到着、元氣百倍にて勤 務いたして居りますから御 知らせのみ申し上げます、 皆々様にも御休を御大切に 御後のため御活動下さるや う御願ひ致します、敬具

### 石城地方の 麥作々況

平年より稍良好 縣農試石城分場に於ける本年 の麥作々況は春分以降の天候 に漸く順調なるを見たので春 分當日まで稍思はしくなかつ た成育を觀回し草丈は葉數共 に平年より増加を示し早生は

現在既に出穂を出揃へ中生は 見られてゐる、産額は六月中 旬からの豫想をもつて同十五 日より四倉市場を開場する豫 定また同場の春蘭取扱ひ高は 昨年の三萬四千二百二十八貫 二千貫の増加かと云はれて 大休同様である

### 東都經濟視察

平廣告研究會は此の視察會を 今五月から工場見學 開催、副會長山崎忠兵衛氏外 十余名出席、應召會員からの 通信を報告したる後協議に移 りカメラの共同購入に山崎忠 兵衛、永山小平、西村屋藥局 土屋正三、馬目精一の五氏を カメラ班となし近く優秀なる 寫眞機を購入の筈であるが尚 且東都の經濟狀況視察に昨六 日山崎、永山、藤根、馬目、 土屋、中野の諸氏上京今七日 夕歸平したる外今後の見學に 左記の決定し去月未平稅務署 長、直稅課長を圍む新稅法座 談會を開き今五月の例會には 平職業紹介所長を圍む座談會 を催すことになつた

### 平廣告研究會の 東都經濟視察

平市大町本旅館事野忠康 さん方へ水戸市柳町文具商 島田秀人と稱して滞宿酒食代 を合せて百二十七圓を踏倒し 逃走した犯人は平署の偵探で 捕はれたが前記は眞つ赤な嘘 で小樽市緑町香具師島田與八 郎(三)が本名同人はなほ此様 か小名濱町漁業組合及び同地 の數名にインチキ萬年筆を賣 却したこと、また昨年七月千 葉縣銚子市中屋旅館方へ日 本水産加工製造株式會社外交

### 香具師各地で 宿料踏倒

平市大町本旅館事野忠康 さん方へ水戸市柳町文具商 島田秀人と稱して滞宿酒食代 を合せて百二十七圓を踏倒し 逃走した犯人は平署の偵探で 捕はれたが前記は眞つ赤な嘘 で小樽市緑町香具師島田與八 郎(三)が本名同人はなほ此様 か小名濱町漁業組合及び同地 の數名にインチキ萬年筆を賣 却したこと、また昨年七月千 葉縣銚子市中屋旅館方へ日 本水産加工製造株式會社外交

### 隣縣に劣る本縣の漁業

標題——隣縣に劣る本縣の漁業——に就て當時の私 が述べたものは昨紙までの本欄で終つたが、その後 大正六、七年に亘る濱三郡當業に猛烈な運動を開始 された雜報の二、三を上げて其の頃を顧みやう、 半谷 生

### 漁港修築補助

問題——本縣沿海三郡の水産 代表者は三日出席して本紙が 發に數々其必要を論じたる漁 港の修築並に造船補助に關す 件につき沿海民の希望を陳

名濱工場 六月御町人絹工 員と偽り宿泊料九圓餘を踏み 倒してゐる餘罪も發覺す 城縣内原農場(以上)

### 按摩さんの献金

小名濱町按摩業組合では此の ほど組合員からの献金五圓を 恤兵部に献金方平署に寄託

### 宿料踏倒

平市大町本旅館事野忠康 さん方へ水戸市柳町文具商 島田秀人と稱して滞宿酒食代 を合せて百二十七圓を踏倒し 逃走した犯人は平署の偵探で 捕はれたが前記は眞つ赤な嘘 で小樽市緑町香具師島田與八 郎(三)が本名同人はなほ此様 か小名濱町漁業組合及び同地 の數名にインチキ萬年筆を賣 却したこと、また昨年七月千 葉縣銚子市中屋旅館方へ日 本水産加工製造株式會社外交



新興ダイヤペン付 ウエル萬年筆 二、〇〇以上 本先ハ獨特ノ新合 金製耐蝕、耐蝕、耐腐 金ペンニ劣ラズ感觸 而モ堅牢、優美、安價 ノ三拍子揃ヒニテ眞 ニ新興國貨製品 代理店 魁文堂 電話三三三

# 農業

## 高冷を恐れぬ 新水稻種 (下)

秋田縣に奨励の二種  
質より量への産米國策の重  
大轉換期に大きな貢献を期待  
されてゐるのであるが先き頃  
來遠く岐阜市農會をはじめ群  
馬、千葉、岩手、宮城の各方  
面から右種籾の注文が殺到し  
てゐるので同技手は次の如く  
懇篤なる注意を附して其の轉  
旋に乗り出すことゝなつた

▲晚稻であるから中稻に配  
することによつて季節的に  
努力の調整が出来る、稻熱  
病に強いことは何よりの力  
と思ふだが成熟がおそいか  
ら成るべく安全市場を選定  
することが肝要である、

▲注意としては原則的に耕  
作反別の多寡、努力の關係  
を考慮すること、技術の點  
では(一)選作及び半年作に  
おいては成熟期遅延せざる  
も昭和九年のやうな冷害の  
年次には十月中旬となる故  
水口青立を生ずる山沿地な  
らびに成熟の遅るゝ地域(東  
または南に山ありて日陰  
になる場所、排水の極めて  
不良なる場所)等を避くる  
こと(二)土質は壤土、植糞  
土を良とする(三)苗長きを  
もつて薄まきとし健苗を育  
成すること(四)苗色深き特  
性あるをもつて追肥等を考  
慮すること(五)耐病性によ  
し(六)稈長きをもちつて一坪  
株數、一株本數に注意する  
こと(七)稈は強く弾力ある  
も落水早きに失すれば倒伏  
の虞れあり充分注意すること  
(八)他品種より増肥する  
も危険なく、排水優良なる  
土壌にては能力を發揮する  
(九)保温障苗代にて育苗す  
れば成績良好である(完)

「貯蓄は無盡で」

三行圓

無盡の貯蓄

啓城無盡

喫食 喫茶  
酒場を兼ねた。

# サロ

平市銀座街  
電話五九二番

営業時間  
開店：午前十時  
御食事は午前十  
一時より、  
閉店：午後十一  
時限り、

肋膜、氣管炎、關節、神經痛、肺炎、ロイマチス  
... 痛戦線中耳炎、骨髄、腰痛、うち咳に...

# 漢方養生公華

薬價：九十五圓  
四、二千圓

山野邊藥局

治淋新藥 號七〇六

花さかす

春

〇四一電

醤油、味噌、たひら正宗、鮮節食料品

# お醤油はヤマフル

山崎合名會社

電話 本営業部 二七〇番

明治生命醫城代理店 山崎與三郎

内科、小兒科

# 大森醫院

醫學士 大森 勇

平市南町 電二五八番

應入院 需院

良品廉價

西村屋藥局

平市新川町 電話三六九番

産科 婦人科 五十嵐

病室清潔、手術室完備

平市新川町 電話三六九番

國民精神總動員  
日本國民必見の書...

内閣情報部發行

# 寫眞週報

1部10セ

お取次致して居ります

西村屋藥局

電話：買ひます  
電話：賣ります

平市 五十嵐 茂

電話 六二六

何れにも  
有利な御  
相談に應  
じます。

便利で  
經濟な  
派出婦を御利用下さい

日下家政婦會

平市(二丁目三十一番地)電話七二三番

會員同志の御加入(派出なき附服に裁縫や)を御誘ひ致します(編物をお教授致します)

會長 日下すい子

類品洋とンバカ

御婚禮着付  
和洋結髪  
パマネット・ウエーブ

貸衣裳、貸かつらを御利用下さい

何卒御用命の程を

# 手塚美容院

平市新田町

(電話五六) 屋砂眞 (前驛、市平) (り通道新)

御婚禮着付  
和洋結髪  
パマネット・ウエーブ

何卒御用命の程を

# 手塚美容院

平市新田町

(徒弟入用)